



### 1 豪雨災害について

お見舞い申し上げます。

このたびの豪雨により、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。各マスコミによる報道で小国町での大きな被害に接するたびに、心痛めております。励ましにもなりません、どうぞ気持ちを切らさずに、前へお進みになることを願って止みません。

一日も早い復興と、皆様の日常が一日でも早く取り戻せます様、心からお祈り申し上げます。

学校も、生徒の安全確保を第一に考え、2日間の休校、2時間の遅延登校を行いました。新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、授業時数の確保に努めていた矢先の出来事でしたが、生徒の安全確保の前には何事にも代えられません。

学校では、生徒のためにできることを立ち止まることなく進めて参りたいと思います。

何かございましたら、どうぞご連絡ください。

### 2 通知表の配付について

このたびの豪雨災害を受けて、生徒全員が落ち着いた形で期末試験を受けることは困難であると判断し、試験日程を1週間延期して、7月21日（火）22日（水）に実施することにしました。

この時期は、おそらく梅雨も明けて天気が安定するだろうという判断です。

さて、この延期に伴いまして、1学期の学習の評価である通知表の作成がずれ込むこととなります。期末試験の後、家庭訪問や、まだ残っている中体連の代替大会、9年生の三者面談なども入るため、8月7日（金）の終業式に通知表を配ることは困難になります。

保護者の皆様にはたいへん申し訳ございませんが、夏休み終了後の最初の金曜日である21日に通知表をお配り致しますので、どうぞご理解、ご協力をお願い致します。

### 3 地域学校協働本部について

本年度の小国中学校の学校経営スローガンは、「五者連携でグランドアップ」です。



五者とは、「学校」「生徒」「保護者」「地域」「行政」です。本年度は、今までに無かった困難がたくさん生徒の周りを覆い尽くしています。新型コロナウイルス感染症しかり、今回の豪雨災害しかりです。

そんな中で、この五者が連携、協働して生徒の成長を一緒に促していきたい、また、そんな学校づくりをしていきたいと思っています。

「地域学校協働本部」は、五者の中でも「学校」と「地域」を結びつけてくださる機関です。そのコーディネーターに室原明美先生になっていただいています。

小国中学校では、昨年から室原先生のコーディネートによりまして、ボランティアの皆様のご支援によるフッ化物洗口が実施されてきました。



朝の消毒、検温の様子

今年度は、生徒の朝の検温や、手指の消毒などにもご協力いただいています。

また、ボランティアの方のお世話によりまして、小国町森林組合から「プランター BOX」も寄贈していただきました。

そればかりか、花壇の整備や大雨で中止にはなりましたが、愛校作業の時に、一緒に環境整備に来ていただくという約束もしていただきました。

小国町の宝である子どもたちは、学校だけでなく“五者”に支えられていると実感する、今日この頃です。

今、たくさんの困難がありますが、皆様のご理解とご協力で、乗り越えていけそうな気持ちになっています。



森林組合からいただいたプランターBOX

※校長室だより「凌駕」は、カラー版で本校ホームページでも見ることができます。

<https://jh.higo.ed.jp/oguni/>

文責 校長 家興 修一